［新年号特別企画］第3部 Volume.01

GIFU LEADER´S VOICE
2019

岐阜商工信用組合

理事長 **森嶋 篤男氏**

新本店に本部機能集約、効率化

―昨年11月末に新本店が完成した。

業務開始は今月15日からになります。各地に離れていた本部機能を集約化し、効率化を図ります。業務スペースはワンフロアにしました。回りが何をしているか分からないと改善や効率化は生まれません。チームで働くという意識を強化しないといけません。

―営業活動に力を入れている。

店舗への来店客は減っています。職員は店で待っているのではなく、外に行く時代です。営業で歩いた距離と成績は比例します。でも最初は一人だと苦しいので、チームで取り組もうということです。職員が互いに相談し合うというコミュニケーションスタイルを全店舗で作り上げています。人が入れ替わってもチームとして育て上げていく。それが組織の底力になります。結果の出ている信組は同じ取り組みをしています。営業力の強化は決算の数字にも着実に表れています。

―業務効率化への取り組みは。

各支店の支店長は毎日、営業担当の職員の成果や出来事を社内ネットワーク（LAN）で情報提供しています。情報を共有していれば、周囲も事前に内容を知り、的確にアドバイスできます。1年掛かりでようやく定着してきました。また新たに執行役員制度を導入しました。執行役員の会議の回数を減らし、現場の業務に専念しやすい環境を整えました。

―他の金融機関との連携も進める。

10月から地元銀行と一部エリアでメール便の共載を始めました。お互いに連携できるところは連携したほうが効率的です。融資も同じで、お互いにすみ分けしましょうということです。例えば、企業の出口戦略です。リーマン・ショックで傷を負った企業も多く、再生には新たな融資先が必要になります。そういったときに他の金融機関から声が掛かれば、我々がお手伝いすることもあります。ニーズがあるなら、連携には柔軟に対応していきます。

概　要

〒500-8822　岐阜市今沢町17番地 ※～2019年1月11日
〒500-8812　岐阜市美江寺町二丁目4番地3
TEL.058-265-2241 ※2019年1月15日～

設立	昭和28年9月
組合員数	67,839人
出資金	70億5,518万円
預金	2,530億7,899万円
貸出金	1,504億8,610万円
常勤役職員数	302人
事業内容	一般金融業務
店舗数	岐阜県内22店舗 ※2018年9月30日現在

http://www.shoushin.co.jp

岐阜聖徳学園大学

学長 **藤井 徳行氏**

地域に愛され信頼される大学

―今年は看護学部（4年課程）が初の卒業生を輩出します。

本学は人格の形成を大事にしています。人のいたみ、悩みを受け止め、優しく思いやるこころを育んできた学生たちだから、看護師としても必ず期待に応える活躍をすることでしょう。学内での学びやさまざまな実習を行い、地域貢献にも誠実に取り組んで得た体験は、きっと生かされます。

―地域貢献は力が入っていますね。

社会教育や地域催事への参加では多くのことを学び、やる気、粘りを培います。そして生きる力と志を高く持つという成長につながっています。学生たちを育てる活動の場は、岐阜市、羽島郡岐南町、カラフルタウン岐阜、FC岐阜などの協力で広がり、学生は持てる力を伸び伸びと発揮する機会を得ています。これが地域の活力を醸すことに役立ち、地域に愛され信頼される大学にもなっていくのだなと実感しています。

―その評価が学生の進路に反映しているのですね。

教員就職率が全国トップレベルを維持していますし、公務員の採用率や一般企業への就職率の高さにも表れています。

―こうした実りをもたらす要因は何だと思いますか。

本学は仏教精神を基調とした学校教育を行っています。建学の精神に「平等」「寛容」「利他」を掲げて、皆かけがえのない尊いいのちを持つことに気づき、あらゆる個性を受け入れて共感し、あらゆるいのちに奉仕する人材の育成に教職協働で努めています。

また、昨年、下図のような「輪」をモチーフとしたコミュニケーションロゴを作成しました。愛着の持てる「輪」は、聖徳太子の「和をもって貴しとなす」の教えから、学生、教職員、卒業生、保護者の方、地域の方々が、和（輪）を重ね、和（輪）を広げていくことへの願いが込められています。

謹賀新年
2019
GIFU SHOTOKU GAKUEN UNIV.

概　要

羽島キャンパス
〒501-6194　岐阜県岐阜市柳津町高桑西1-1
TEL.058-279-0804（代）

岐阜キャンパス
〒500-8288　岐阜県岐阜市中鶉1-38
TEL.058-278-0711（代）

設立	1962年12月
学生数	3,310人（大学、大学院、短期大学部合わせて・平成30年5月1日現在）
学部	教育学部、外国語学部、経済情報学部、看護学部、短期大学部
大学院	国際文化研究科、経済情報研究科

http://shotoku.jp

岐阜信用金庫

理事長 **住田 裕綱氏**

原点に回帰して活路見いだす

―昨年1年間を振り返って。

東海地区の企業は、全国的にも好況感を維持しています。特に自動車関連は裾野が広く、好調の要因となっています。県内も愛知県ほどではありませんが、穏やかに業績が回復してきています。省力化、合理化を中心とした企業の投資話も増えています。

―今年の抱負を。

金融機関に対し、新たなビジネスモデルを求められていますが、基本は我々は決められたエリアでしか営業活動をすることができません。原点回帰して、Face to Faceでお客さまと面談する機会を増やしていくことがますます重要になります。お客さまに会うことで、ご要望や課題が分かります。これは企業でも個人でも一緒ではないかと思います。地道なことではありますが、ここに活路を見いだそうと取り組んでいます。

―昨年は愛知県稲沢、小牧市に新店舗をオープンしました。

お客さまに顔が見える対面セールスは大事なことです。現段階で合理化のため店舗数を減らすことは考えていません。当面は店舗数を維持するつもりです。大きな店舗は必要ありませんが、小さな店舗で面を抑えるという方針に変わりはありません。店舗で働く人は減るかもしれませんが、なるべく営業の人員を減らさずに、本部機能を効率化、合理化していくことは、積極的に取り組む方針です。

―新たな取り組みは。

お客さまとの対面を強化する一方で、非対面の分野にも取り組まなければなりません。今年からは非対面関係に特化したイノベーション開発室を部に昇格させました。人員も増やし、人工知能（AI）やフィンテックの取り組みを具体化して前に押し出していきます。具体的には、QRコードを使用したスマートフォン決済サービスを始め、取引先店舗のキャッシュレス化を支援していきます。

概　要

〒500-8562　岐阜市神田町6丁目11番地
TEL.058-265-1151

設立	1924年3月
出資金	213億円
預金	2兆3,299億円
貸出金	1兆3,059億円
常勤役職員数	1,707人　（2018年9月30日現在）
事業内容	預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、社債受託業務、金融先物取引等の受託等業務、付随業務
店舗数	90店舗（岐阜県内61店舗、愛知県内29店舗） （2019年1月1日現在）

http:/www.gifushin.com/

株式会社岐阜造園

代表取締役社長 **小栗 達弘氏**

東京に「新事務所」を開設

―昨年を振り返って。

造園業界唯一の上場企業というアドバンテージを生かして、全国の有力企業さまからの大型案件の相談や依頼が増加してきました。大型工事として、リゾートトラストさまのホテルや老人ホーム、関東・関西地区では温泉レジャー施設、地元では木曽三川公園内のフラワーパーク江南を施工しました。

しかしながら、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに関連した建設ラッシュに伴い、特に関東地区での職人数や技術力が深刻な問題となっています。そのため、人材育成の研修に最大の力を注いでいます。今年は、このレベルアップした「職人型現場力」を関東地区攻略の重要な鍵にしたいと思っています。

―事業内容を教えてください。

ランドスケープ事業部は、官公庁や民間から発注される公園、道路、街路、商業施設、リゾートホテル、学校、病院などの造園緑化工事の提案から施工、メンテナンスまでを一貫して行っています。

ガーデンエクステリア事業部は、カーポートなどの既製品を組み合わせた定型的なものではなく、自然物を織り込んだ緑豊かで個性あふれるエクステリアを提唱し、美しい街並み形成による資産価値の向上をコンセプトに、設計から施工まで行っています。

大手住宅メーカーからいただく物件と、「パインズ」ブランドを独自に立ち上げ、東海・大阪・四国の4展示場で一般顧客向け物件を設計、施工しています。

―今後、特に力を注がれる点は。

上場後3年目となり、特に東京の大手デベロッパーさまや設計事務所さまからの引き合いが多くなりました。今年中に東京事務所を新設し、お客さま対応を充実させ、弊社の90年間受継がれてきた「匠の職人型現場力」をしっかりPRしていきたいと思っています。

概　要

本社	〒500-8268 岐阜市西部菱野西丁目79番地の1 TEL.058-272-4120
名古屋支店	〒451-0052 名古屋市西区栄生三丁目21番6号 TEL.052-562-4110
創業	1927年（昭和2年）3月
設立	1966年（昭和41年）1月
資本金	2億9,216万円
従業員数	105人（連結）
事業内容	造園緑化工事の設計・施工・メンテナンス
事業所	岐阜・名古屋・大阪
連結子会社	株式会社景匠館

http://www.gifu-zohen.co.jp

PINES エクステリアガーデンショップ
http://www.ex-pines.com
京セラソーラーFC 岐阜南
http://www.solargifu.com
景匠館
http://www.keishokan.jp
街並みプロ
http://www.machinamipro.com

岐阜大学

学長 **森脇 久隆氏**

航空宇宙技術開発へ研究拠点

―2018年は名古屋大と運営法人の統合に向けた協議に入り、全国初のケースとして注目されました。

大学には研究や教育の充実はもちろん、地域連携や高度人材の育成など、さまざまなミッション（使命）があります。名古屋大との協議はそれらのミッションを共有し、次代に向けて強みを生かしていこうというものです。

―具体的には。

岐阜大は地域貢献や人材育成を担いつつ、特定の研究分野における世界的拠点を整備し、名古屋大は世界屈指の研究大学を目指します。統合はあくまで「運営法人」で、大学ではありません。両大学の自律性を互いに尊重しながらブランド力を高めることで、優秀な研究者や学生を確保し、地域に貢献していくとの考えです。

―19年の展望は。

統合に向けて法改正が必要ですので、協議を進めながら改正に向けた国の動きを注視していきます。岐阜大としては、6月1日に創立70周年を迎えますので、式典や講演会を準備しています。また、70周年の節目を契機に、学内の芸術作品や、植物や樹木などをアーカイブ化しました。地域に開かれたキャンパスとして、多くの人に親しんでもらえる年になるでしょう。

―研究や教育関連の整備は。

県内は各務原市を中心に航空宇宙産業が盛んです。携わる人材の育成に加え、高度な生産技術を備えた工作機械などを開発する拠点「県航空宇宙生産技術開発センター」を7月に起工する予定です。さらに、4月には県食品科学研究所がオープンし、ハチミツを活用した食品の開発や、酢などの醸造技術の研究も始まります。

―岐阜大を目指す高校生に向けて一言あれば。

特徴のある大学に向けた動きは、今年も各方面で活発になります。これから、ますます面白い大学になっていくので期待してほしいですね。

概　要

〒501-1193　岐阜市柳戸1-1
TEL.058-230-1111（代表）

設立	1949年5月
学生数	7,319人（大学、大学院合わせて 平成30年度）
学部	教育学部、地域科学部、医学部、工学部、応用生物科学部
大学院	教育学研究科、地域科学研究科、医学系研究科、工学研究科、自然科学技術研究科、連合農学研究科、連合獣医学研究科、連合創薬医療情報研究科

https://www.gifu-u.ac.jp/

無断複製・転載を禁じます